

## 東大 - シドニー大学共通カリキュラム「温暖化対策コース」

東大環境海洋工学専攻とシドニー大学土木工学専攻海洋工学部門が共通で、地球温暖化対策に関する特別カリキュラムを提供します。これは環境海洋工学専攻のコースプログラム「地球環境コース」の一環です。このコースでは、修士 1 年の学生に夏学期を東大で、冬学期をシドニー大で、地球温暖化に関する特別カリキュラムを履修することにより、一般的な地球温暖化問題とその予想される影響、現在考えられている対策技術とその効果について広く学び、温暖化対策技術をテーマに国による技術の位置付け、それを利用する政策決定プロセス、社会受容性などの差異を、それぞれの国において講義・演習を通して肌で感じ取ることで、地球環境問題に関する国際交渉を担う将来のエンジニアや技術系政策立案者・決定者の育成を目指しています。

### 東大大学院生（修士 1 年）派遣要綱

- 募集人数：2～3 人/年。
- 応募条件：TOEFL550 点程度以上の英語力、共通コースカリキュラム東大夏学期実施分の履修（出席状況をチェックします）、及び指導教官の許可（申請前に必ず了解を取ってください）。
- 応募方法：氏名・学生証番号・指導教官名・連絡用 Email アドレス・受験した英語試験名とその結果を書きこんだ上、ホームページに記載された応募先にメールする。締め切りは 6 月 12 日 24：00。
- 合否基準：面接及び英語能力（面接は 6 月 18 日午前。面接時に英語成績証明書の現物を持参のこと。面接の時間帯は 6 月 14 日から掲示板とホームページに掲示）。
- 単位認定：申告により講義時間数ベースで換算し、共通コースカリキュラム・シドニー大第 2 学期実施分に限り最大 10 単位を認定する。
- 宿舎は学内の外国人学生用の寮（抽選）やホームステイ（紹介あり）などが可能。
- 各種費用：シドニー大の授業料は免除。生活費・宿泊費・保険は自己負担。渡航費は専攻から援助。
- 詳細説明や質問は佐藤まで（sato@triton.naoe.t.u-tokyo.ac.jp）。

### スケジュール

月	東大修士 1 年	備考
4 月	東大入学、東大夏学期	
5 月	東大夏学期	
6 月	東大夏学期	申請締切(12 日)、面接試験(18 日)
7 月	東大夏学期、試験、渡豪	専攻教室会議(4 日)にて合否判定承認、工学系委員会(18 日)「留学」報告
8 月	シドニー大第 2 学期	
9 月	シドニー大第 2 学期	
10 月	シドニー大第 2 学期	
11 月	シドニー大第 2 学期、試験	
12 月	帰国、冬休み	シドニー大の指導教官の手紙を添えて専攻へ単位申告(20 日まで)
1 月	冬休み、修士論文	専攻教室会議にて単位認定、工学系委員会(16 日)「単位認定」報告
2 月	修士論文	
3 月	修士論文、春休み	

### カリキュラム 科目名（単位数、シドニー大の単位は東大に換算したもの）

#### 東大夏学期

- ・ 環境・エネルギー工学（Environmental and Energy Engineering）（1）
- ・ 環境調和システム設計（Planning of Environmentally Harmonising Systems）（2）
- ・ 環境流体モデリング（Environmental Fluid Modelling）（2）
- ・ 環境技術政策論（Environmental Technology Policy Making）（1）

#### シドニー大第 2 学期

- ・ Greenhouse Gas Mitigation（温暖化対策）（3）
- ・ Seminar - Carbon Credit Trading（セミナー - 排出権取引）（1）
- ・ Environmental Decision Making（環境政策決定）（4）
- ・ Economic Social Ethical Aspects Engineering（環境社会倫理と工学）（2）
- ・ Ocean Mixing（海洋混合過程）（2）
- ・ Civil Engineering Project, GHG（土木工学演習「温暖化ガス」）（3）